

# のだひろきからの手紙 春

## 千葉県議会令和7年2月定例県議会



### 一般質問での提言

**Q** 学校毎に、不適切な児童生徒指導、いじめ、事故の発生件数にバラつきがあるので、学校風土調査を行うべきでは？

**A** すでに行っている学校評価のなかで学校風土に関する評価項目を設け状況把握と分析を行うことを推進してまいります。

**Q** 県立学校の学区を決める組織が明確ではありません。人口動態が変化していく中で、いまの学区は適切なのでしょうか？

**A** これまでも様々な検討をしながら、現状の9学区を維持してきました。今後も、適正な手順で検討してまいります。

**Q** 県職員向けの手話講習会について、より多くの職員が参加できるよう、入門編の講習会も企画してはいかがでしょうか？

**A** より多くの職員が気軽に参加できるよう、あいさつや自己紹介などを学べる、入門的な講習会の開催を検討してまいります。

**Q** 白血病などの治療に役立つ、さい帯血の採取を推進したいと考えますが、どのように取り組んでいますか？

**A** さい帯血移植及びさい帯血バンクに関する情報を県ホームページで公開し、周知に努めてまいります。

Q：野田の提言 A：県担当職員の答弁

### 2025年に向けてのご挨拶

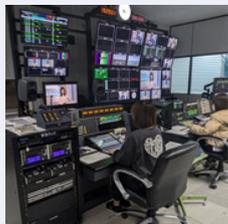
皆様、本年もよろしくお願いいたします。間もなく36歳になる私は巳年でございまして、本年は歳男ということになります。巳にあやかかって、成長の一年にしていきたいと思っておりますので、引き続き、ご指導をよろしくお願いいたします。年末年始には多くの団体の忘年会および新年会、新年式典にもお招きいただきました。ありがとうございました。



会報 42号 検討資料 2025年 2月 26日発行  
編集・発行：野田ひろきと共に考える会  
【検討資料】

## ベイFM・千葉テレビ視察

2月21日、千葉県議会同期の有志とベイエフエムおよび千葉テレビを視察してきました。生放送や収録にも立ち合わせていただき、情報が報道されるまでの過程を学ぶことができました。電波というインフラを維持するのは大変なことなんですね。受け入れてくださった2社の皆様、お忙しいところ、ありがとうございました！



## 学校風土調査を勉強

1月28日、校則と児童生徒指導を考える地方議員連盟の研修で、国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センターから、学校風土調査についてお話を伺いました。学校風土調査の重要性は学術的に確認できているものの、センターの方針が国や教育現場に伝わっていないため、議会での提言に繋げました。



3  
FEB

2025年2月3日（月）

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 10:00 - 12:00 | 議会@千葉市        |
| 12:00 - 13:00 | 議会準備@千葉市      |
| 13:00 - 14:30 | 議会@千葉市        |
| 14:30 - 15:00 | 政治関係会議@千葉市    |
| 19:00 - 20:30 | 市民団体A会議       |
| 20:30 - 21:00 | 市民団体B会議@オンライン |
| 21:00 - 22:00 | 議員団体会議@オンライン  |

## 千葉県議会議員 野田宏規



平成元年4月13日生まれ。流山市出身。常盤松中学校、芝浦工大柏高校、同志社大学（文化情報学）、筑波大学大学院（情報学）卒業。バックパッカー、マーケティング業界、流山市議会議員（2期）を経て、令和5年4月、千葉県議会議員に初当選。校則と児童生徒指導を考える地方議員連盟会長、子供の事故予防地方議員連盟役員も務める。



ご相談・ボランティア、お待ちしております！ →→→ [nodahiroki.koenkai@gmail.com](mailto:nodahiroki.koenkai@gmail.com)

## のだひろきの 県政報告会 春

5月10日（土）  
16時00分から17時30分  
@流山エルズ1階 A101  
住所：流山市中110



※今回も前回と同じ場所時間となります！